聖泉看護学研究　執筆要領

1. 原稿の体裁

1) 原稿作成時の注意点

執筆に際しては,原則APAスタイルに準拠する.

2) 原稿の様式

原稿は原則として MS ワードを用い，A4 版 40 字×30 行（1200 字）の横書きとする. フォントは，11 ポイントで和文は明朝体, 英数字は Century とする．余白は，上 35 ㎜下左右 30 ㎜とする.

3) 仮名づかい

新仮名づかい，ひら仮名使用とし，句読点（.）（,）は 1 字分とする.

4) 英文

1 字分に半角 2 文字を収める.

5) 数字，記号

全て算用数字とし，カッコ（「,『,（,〔など　）は，1 字分に半角 2 文字を収める.

6) 単位符号

原則として SI 単位（kg, mg, mm, ml, kcal, ℃など）を用いる.

7) 外国語

固有名詞以外の外国語は，できる限り訳語を用い，必要な部分は初出の際のみ原綴を付する.

8) 見出し

見出しは，章・節・項の順にⅠ，1，1)，(1) を使用し，読みやすく構成する.

9) その他

国際的な共通語を使用し，略語や符号などは一般的に認められている略語, 符号等に関しては, 初出時に簡単な説明を加える.

10) 原稿ファイルは，本文，図，表に分ける．本文に表紙はつけず,「表紙」を作成する.

11) 著者名, 所属機関名, 承認を得た倫理審査委員会名・承認番号, 謝辞など個人を特定できる事項は「表紙」内に記載し, 投稿論文ならびに図表中には記載せず,「○○」や黒塗りで置き換える.

2. 原稿の制限ページ数

投稿原稿の 1 編は本文，文献，図表を含めて以下の枚数とする.

総説，原著，研究報告，資料：15 枚以内

その他：8 枚以内

図表 1 枚は 2000 字，1/2 枚程度は 1000 字，1/4 枚程度は 500 字の原稿量に相当する.

3. 表紙

表紙には，題目（和文と英文），著者名（和文と英文），所属機関名（和文と英文），キーワード（和文と英文，各 6 語以内），代表者の連絡先，原稿枚数，図表及び写真の枚数, 希望する論文種別, 別刷必要部数, 編集委員会への連絡事項を記載する.

4. 抄録

和文抄録は総説，原著，研究ノート，資料に，600 字程度のものをつける．抄録は，目的，方法，結果，考察に分けて見出しをつけて記述する（構造化抄録）. 英文要旨については, 原著, 研究ノートでの掲載が決定すれば 300words 程度のものを native check を受けた上で付ける.

5. 本文

次のように書くのが望ましい.

Ⅰ．緒言：研究の背景，目的

Ⅱ．研究方法：研究・調査・実験・解析に関する手法の記述および資料・材料の集め方

Ⅲ．研究結果：研究等の結果

Ⅳ．考察：結果の考察・評価

Ⅴ．結語：結論（省略してもよい）

6. 付記

学術集会等で発表し投稿内容の一部または全部が既に公表されており，それらを加筆・翻訳した形で投稿する場合については，その旨を付記する．科研費等の助成を受けている場合についても，その旨を付記する.

例	本論文は，聖泉（2008）で発表した研究を発展させてその成果をまとめたものである.
	本研究は JSPS 科研費 JP16K45678 の助成を受けたものである.

7. 謝辞

謝辞は，当該研究に対して助言や協力を受けた者を記す.

8. 参考文献

1) 本文中の参考文献の引用

本文中の引用は,（著者苗字，出版年）や（著者苗字, 出版年 : 引用ページ）のかたちで表記する. 共著者がいる場合，和文文献の場合は著者を「,」でつなぎ，著者が 3 名以上いる場合は第一著者のあとに「ら」とする. 英文文献の場合は著者が 2 名のときは和文と同様に「,」でつなぎ，著者が 3 名

以上の場合は，第一著者のあとに「et al.」をつける．

例	単著	（山崎，2008） （山崎，2008：30-35）
	2 名の著者	（姉崎，米林．1982） （Walker，Avant，2005）
	3 名以上の著者	（宮崎ら，1985） （Walker，et al. 2005）

2）参考文献の記述形式

論文等の最後に「文献」として著者苗字のアルファベット順で一括し，姓と名の両方を記す．欧米圏の著者名の場合は，Family Name（最初の文字だけ大文字）と First Name のイニシャル（大文字）で表す．複数の著者の場合は，ひとりずつカンマ（,）で区切り，著者が 3 名以上の場合は，3 名までの著者名を記し「○，○，○，他.」もしくは「「○，○，○，et al.」と表記する．同一著者の著作物を複数扱う場合，発表年の昇順で列挙する．雑誌名は省略せず，出版年は西暦で表記する．

種類	記述形式	例
雑誌論文	著者名.（発行年）：論文表題，雑誌名，巻（号），始頁-終頁.	日本太郎，看護花子，研究二郎.（1998）：社会的支援が必要なハイリスク状態にある高齢入院患者の特徴，日本看護研究学会雑誌，2（1），32-38.
単行本	著者名.（発行年）：論文表題，編者名，書名，始頁-終頁，出版社名，発行地.	研究太郎.（1995）：第 1 章物質の姿と成り立ち，聖泉太郎，看護基礎科学入門，23-52，研究学会出版，大阪.
翻訳書	原著者名.（原書の出版年/翻訳書出版年）. 翻訳者名（訳），翻訳書の書名，始頁-終頁，出版社名，発行地.	Walker,L.O.，& Avant, K,C.（2005/2008）. 中木高夫，川崎修一（訳），看護における理論構築の方法，77-79，医学書院，東京.
Web ページ	制作者名：タイトル，アドレス（URL）. 閲覧日	日本社会学会（2009）：日本社会学会ホームページ， http://www.gakkai.ne.jp/jss .（閲覧日：2024．2．23）

9. 図表及び写真

図表，写真などは直ちに印刷できるように別紙に作成（1 ページに 1 つとする）し，挿入箇所を論文中の欄外に指定する．一連番号を付するとともに，必ず題を付ける．なお図，写真は刷り上りではモノクロ印刷となることに留意する．

10. 提出物

1）初回投稿時
正本（オリジナル）原稿 1 部，副本（コピー）原稿 2 部，投稿論文チェックリスト，『聖泉大学看護学研究』利益相反（COI）申告書

2）2 回目投稿時（修正原稿投稿時）
正本（オリジナル）原稿 1 部，副本（コピー）原稿 2 部，投稿論文チェックリスト，

3）3 回目投稿時（校正原稿投稿時）
最終原稿 1 部，投稿論文チェックリスト，著作権委譲承諾書

2024 年 3 月 1 日　改訂
2024 年 4 月 1 日　施行